

# 第一次の特定外来生物指定対象の評価一覧(無脊椎動物)

## 無脊椎動物

特定外来生物の指定対象とすることが適切である外来生物	被害の概要	評価の理由
ゴケグモ属のうち4種(セアゴケグモ、ジュウサンボシゴケグモ、ハイロゴケグモ、クロゴケグモ)	人の生命・身体	・この属は、 $\beta$ -ラトロキシンという神経毒を有し、刺咬により運動神経、自律神経が障害され痛み、発赤、嘔吐などの症状を伴う。血清投与が遅れば死亡する可能性もあり、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
イトグモ属( <i>Loxosceles</i> )のうち3種( <i>L. reclusa</i> , <i>L. laeta</i> , <i>L. gaucho</i> )	人の生命・身体	・海外において、これらの種が由来となるイトグモ刺咬症による死亡例が報告されており、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
ジョウゴグモ科のうち <i>Atrax</i> 属全種及び <i>Hadronyche</i> 属の全種	人の生命・身体	・海外において、 <i>Atrax</i> 属および <i>Hadronyche</i> 属が由来となるジョウゴグモ刺咬症による死亡例が報告されており、これらの属については、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
キョウトウサソリ科全種	人の生命・身体	・海外において、本科に属するサソリによる刺傷が原因となった死亡例などが報告されており、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。